



めだか通信231号

桐生市教育支援センター「あぷろーち」



1学期、お世話になりました。充実した夏休みに！



「あぷろーち」も夏休みを迎えます。1学期は「ふれあい活動」や「運動日」、「調理実習」など多くの行事がありましたが、お陰様で無事に全て実施することができました。

夏休みは休業日の中で一番長い休みです。子どもたちの生活の中心は地域や家庭に移り、地域社会や家庭の一員として様々な体験をすることになります。その体験を、豊かで有意義なものとするためには、子どもたち一人一人が自主的、自律的な生活態度で心身の健康の保持、増進に努め、より積極的に努力することが大切です。改めて夏休みの意義を確認し、充実した日々を過ごさせてください。

〔夏休みの意義〕

- ① 計画的な生活を実践し、自主的な生活態度を身につける。
- ② 学力の伸長を図る。
- ③ 長期にわたる研究や作業、読書などに積極的に取り組む。
- ④ 家庭や社会の一員としての実践力を養う。
- ⑤ 体力の増進に心がけ、健康で丈夫な体をつくりあげる。

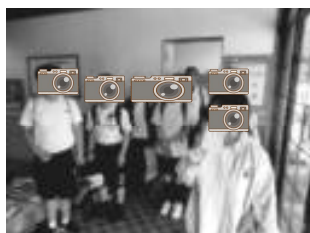


夏休みは自由に使える膨大な時間があります。今年は曜日の関係で45日間の夏休みとなるので時間を上手に使って効果を上げられるようにしましょう。特に、休み明け、生活リズムが崩れていると通所も登校も難しくなってしまうので保護者の皆様には、お子さんの様子をよく観察していただき、よいスタートがきれるように協力をお願いいたします。

夏休み中、8月に勉強サポート日を2日間設定しましたが、これ以外の日で、学習のことや心配・不安なことを相談したい場合は、事前に教育支援センターに連絡をしてください。日時を確認してから、指導員など職員が相談に応じます。

〔運動日②〕

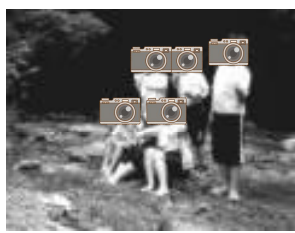
運動する楽しさ、集団での活動体験や体力の向上、自然に親しむことを目的に2回目の運動日が行われました。参加した子どもたちは、午前中は川遊びを楽しみました。前日の雨で少しだけ流れが速く、水量も増えていましたが心配したほどではなかったのが川に入り、網で水生昆虫をすくったり、沢ガニやオタマジャクシ、小さな魚などの水生生物を見つけ、捕まえたりすることができました。水は少し冷たかったのですが、子どもたちは時間を忘れて川遊びを楽しんでいました。午後はバドミントンのダブルス戦をプレイホールで行いました。何度かの経験を積み重ねてバドミントンも上達してきたので、ラリーが続くようになり、どの試合も熱戦でした。明るい歓声が響く、笑顔の運動日となりました。



【挨拶・活動開始！】



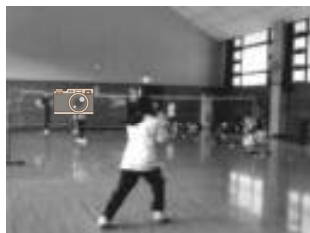
【何かいないかな】



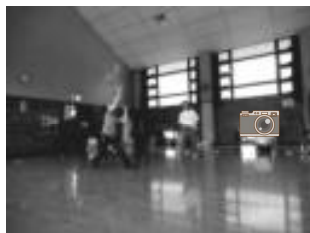
【超！気持ちいい】



【沢ガニ発見！！】



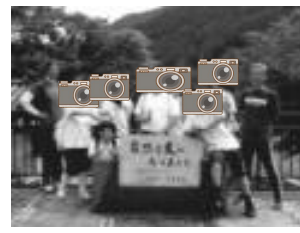
【中学生の激戦！】



【先生達も頑張りました】



【ワールドカップ？】

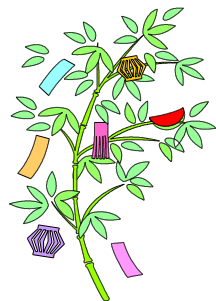
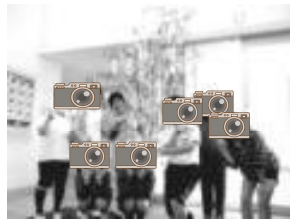


【良い一日でした】

【裏面に続く】

【ふれあい活動③ 七夕飾り】

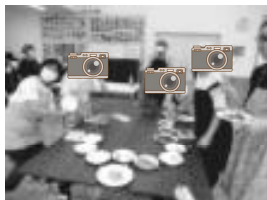
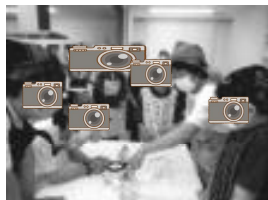
ふれあい活動として、日本の伝統行事でもある「七夕飾り」を行いました。自主活動の時間に飾りを折り紙で作ったり、短冊に願い事を書いたりして準備を進めてきました。子どもたちと職員それぞれが願い事を考え、飾り付けをしました。短冊には「高校に行けるように頑張りたい」「80cmのニジマスを釣りたい」「サメ水槽の飼育員になりたい」など子どもたちの素直な気持ちがあふれていました。願いごとを一つだけ発表し、激励の大きな拍手をもらいました。また、「報告会」に出席された保護者や学校関係者の方々に見ていただきました。子どもたちの願い事が叶うようにこれからも応援していきます。



【飾り付けを協力して行い、完成してから願い事を発表しました。】

【調理実習② 手作りピザ】

2回目の調理実習は「手作りピザ」でした。前日に「台」となる粉を計量し、塩や砂糖、ドライイーストなどを入れて準備をしておきました。当日は「台」をこねてから形を整えて、「あぷろーち」で穫れたピーマン、トマトなど、さまざまな具材を自分の好みにトッピングし、個性豊かなピザが完成しました。焼きたてでアツアツのピザはとてもおいしかったです。簡単に作れるので、ぜひご家庭でもチャレンジしてみてください。



【よく混ぜて台を作り、好みの具材をトッピングし、美味しいピザが完成です(^_^)】

【メダカのつぶやき】 「踊らにや損、損」



皆さん、お祭りは好きですか？桐生と言えば、桐生八木節まつり！
今年も8月7, 8, 9日の3日間にわたって開催されますね。皆さんの中でも出かける人が多いのではないのでしょうか。桐生八木節祭りは、上毛かるたに「そろいの支度で八木節音頭」とあるとおり、大勢の人々がやぐらを囲んで八木節を踊る姿が有名ですが、「踊りの輪にその場で飛び入り参加できる」ことが、桐生八木節まつりの最大の特徴といえます。では、皆さんは八木節踊りを「見る派」ですか？「踊る派」ですか？私は踊る派です！まじめな踊りではなく、桐生らしい賑やかな大衆踊りの方です。阿波踊りには「踊る阿呆に、見る阿呆、同じ阿呆なら踊らにや損、損」というフレーズがあります。これは「人生は思い切って楽しまなくては損である」という意味だそうですが、八木節も思い切って踊らないと損ですよ。八木節踊りは見るだけでも楽しい気持ちになりますが、実は踊ったほうが何十倍も楽しいのです！まだ踊ったことがない人は、ぜひ今年挑戦してみましょう！お囃子と唄のインターバルがちょうどいい有酸素運動になりますし、声を出してストレス発散に抜群です。まあ、あの輪に入るまでが勇気があるかもしれませんが、入ってしまえばなんてことはありません。上手い下手は関係ないし、皆さん自分流に踊っています。この夏、八木節踊りに参加して、新しい自分に出会いましょう！
ちなみに適度に混み合っているやぐらが踊りやすいですよ。(T・O)

【今後の予定】

7月中旬 終わりの会(終業式)
8月中旬 **通所日(かき氷)**
9月上旬 始めの会(始業式)
9月上旬～中旬 チャレンジ期間
9月中旬 運動日③
9月中旬 「あぷろーち」説明会② 14:30
10月上旬 野外体験学習 野外活動センター
10月中旬 ふれあい活動④「大川美術館見学」
10月下旬 ふれあい活動⑤「西幼稚園訪問」



【夏休み勉強サポート日】

8月中旬
10:00～12:00
待っています♪

令和8年7月17日発行
TEL 46-6314

